

やってよかった！ と感じる 日本語支援のヒント

外国にルーツを持つ児童・生徒の多様化する背景や発達段階について知り、日ごろ支援している外国につながる児童・生徒ひとりひとりに適した支援を再考し、子どもたちが安心して学び、成長できる環境づくりのヒントを得ます。

日時 令和8年1月31日(土)10:00～16:00

場所 名古屋国際センター5階第一会議室

対象 外国につながる子どもの支援に現在携わっている方

参加費 1,000円 **定員** 40名 ※（応募者多数の場合は選考あり）

プログラム

〔第一部〕 基調講演

「子どものための日本語支援の考え方」

講師：池上 摩希子氏

話題提供者：加藤 香代氏（日本語指導非常勤講師）

〔第二部〕 ワークショップ



主催 公益財団法人名古屋国際センター

⑧ 本事業は、名古屋市の指定管理事業です。

後援

愛知県教育委員会
名古屋市教育委員会

講師プロフィール

池上 摩希子氏（早稲田大学）



1985年より（財）中国残留孤児援護基金中国帰国者定着促進センター教務課に日本語講師として勤務。2005年、早稲田大学大学院日本語教育研究科准教授を経て、2010年より現職。日本語教育学会各種委員、平成13、14年度文部科学省「学校教育におけるJSLカリキュラムの開発」事業協力者会議本会議委員などを歴任。共著書に、『外国人児童生徒の学びを創る授業実践』（2016）くろしお出版、『やってよかった！子どものための日本語アクティビティー支援の考え方と実践例ー』（2024）アスク出版、『バンコク発！ことばと文化を育む継承日本語教育実践ー親子でつくる「テーマ型体験活動」の実践からー』ココ出版（2025）等がある。<http://gsjal.jp/ikegami/>

申込方法

申込期間

令和7年12月5日(金)10:00～令和8年1月6日(火)17:00

申込方法

名古屋国際センターウェブサイトにてお申込みください。
(<https://www.nic-nagoya.or.jp/japanese/>)

〔申込に必要な内容〕

- ①氏名 ②氏名フリガナ ③電話番号 ④メールアドレス
- ⑤所属団体 ⑥活動年数 ⑦活動頻度
- ⑧活動内容（子どもたちとのかかわり方）について（50文字程度）
- ⑨当研修の受講履歴
- ⑩ワークショップで取り上げたい児童・生徒の詳細について（年齢・出身・来日年数・課題など）

※個人の特定につながる内容はお控えくださいますようお願いください。

申し込みは
こちらから



申込み・問い合わせ先

（公財）名古屋国際センター 事業課

〔住所〕名古屋市中村区那古野1-47-1

〔電話〕052-581-5689

〔メール〕seminar-vol@nic-nagoya.or.jp

※申込期間中、来館や電話による問い合わせは平日（火～金）

10:00～17:00。ただし、年末年始（12/29～1/3）は除く。

